

道内観光産業の3月売り 震災影響し過去

道内観光産業の3月の売り上げが、東日本大震災の影響で3月としては

る道内観光産業の影響度を25%程度下回る見通し。回復の兆しが見えて緊急調査」によると、3



北大大学院研究チームが調査

北海道観光振興機構に報告している。調査結果によると、道内観光産業の3月の売り上げは、道外客や海外客の急減により震災発生前の急減に比べて回復の兆しが見えて緊急調査」によると、3月

グランシアター札幌菊水を計画

日本グランデの分譲MS 6月着工へ

日本グランデ(札幌市中央区大通西5丁目1の1、平野雅博社長)は、分譲マンションの仮称「グランシアター札幌菊水」を計画している。設計は自社で、6月の着工を予定。今後、施工業者を決める。

規模はRC造、10階、延べ3981平方メートル。想。3LDK18戸、4LDK19戸の計37戸で、太陽光発電システムなどを取り入れる。駐車場は40台分を設け、電気自動車用の充電スタンドやコンセントを備える。

建設地は札幌市白石区菊水3条4丁目24の2。札幌市営地下鉄東西線菊水駅やスーパーアークス、ツルハといった商業店舗が近い。完成は2012年3月ごろを予定。販売は6月にも開始したい考えだ。

福祉施設、病院学校(民間、官公庁問わず)の空調・衛生改修の元請け施工実績があることや、1級管工事施工管理技師がこれと同等以上の資格者を専任配置することなどを条件とする。

江別緑志苑の工事はC等級以上。01年度以降に富北施設、南学院(学校)などのキャンセル状況について尋ねたところ、観光事業者の92・8%が「何らかのキャンセルに見舞われた」と回答。キャンセルの理由については、観光事業者の多くが「被災地への配慮や自粛ムード」と答えたのに対して、一般消費者からは「交通機関の欠航・運休」「観光地でのイベントの開催中止」という回答が目立った。

この結果から研究チームは、自粛という内面的なことなどを条件とする。業務期間は耐震診断が9月15日まで、基本設計が11月15日まで、実施設計が12年3月15日までに設定している。

同機構の担当者は「改修がどの程度になるのか、補強の範囲も含めて今回の調査で定める」と説明。工事発注については「二般競争入札」としている。

11年度内の着工を条件とする10年度医療施設耐震化臨時交付金は、7900万円が配分される予定になっている。

研究チームは、ゴールデンウィーク直前の時点で、一般消費者の半数超が旅行などの観光行動に前向きさを示していることから、「多くの消費者は、気持ちの上ではもはや自粛していない」と説明。夏以降に向け、道内観光への意欲は徐々に高まっていくとみている。

観光事業者には、福島第一原発に近い関東甲信越で、観光に対する消極的な姿勢が強いことを踏まえ、「地域別の状況を把握したマーケティングの細かな分析が求められる」と呼び掛けている。

リージェントパーク中の島

決算情報

合同会社熊谷建設工業(札幌市白石区菊水元町8条3丁目2の10、セリア菊水A-203)▽一般・土木建築の設計、施工、請負管理
北日本ビル管理合同会社(札幌市白石区北郷4条3丁目2の28)▽ビル、マンション、駐車場の管理▽ビル、マ